

# 家庭の「エコ」について考えてみませんか

家庭用「かんきょうパンフレット」その3

## 今日の食材はどこから来たのでしょうか？

今日の夕飯、何を食べましたか？ そのお魚の産地は？ 表示を見ると、とても遠くから運ばれてきている商品がたくさんあります。また、工場で加工され、たくさんのエネルギーが使われ、温室効果ガス(二酸化炭素)を排出しています。エネルギーをあまり使わない、近くでとれた食べ物や、商品を使うこと、それだけで、エコ活動を実行していることになります。

## 家庭菜園にチャレンジしては

当社の社員の中には、ガーデニングや、家庭菜園を趣味にしているものがあります。私もそのうちの一人で、野菜を育てています。家庭菜園は意外と簡単で、プランターなどで十分楽しめます。

夏の時期は、ナスにキュウリ、ゴーヤなどでしょうか。

本屋さんに行けば、テキストが売られていますし、

ホームセンターなどでも説明してもらえます。

毎日少しずつ成長する様子を見ているだけでも、

なかなか良いものです。生ゴミを堆肥として使う

といった話は、上級者に任せておいて、うまく育て

収穫できたらおいしくいただきましょう。

それこそが「エコ活動」の極意でしょうか。



我が家で育てた「ゴーヤ」です



トマトはもう少しで食べられる？

2010年9月

作成：青柳工業株式会社 環境会議